

令和5年8月30日
札幌開発建設部

新たに整備する札幌駅交通ターミナルの民間活力の導入に向けた マーケットサウンディング調査について

新たに整備する札幌駅交通ターミナルの民間活力の導入に向けて、技術仕様等の作成にあたり、民間事業者等の知見と技術、ノウハウを広く取り入れるため、本事業に関する意見と提案を募集します。

■調査対象者

民間事業者、団体等の法人

(一者単体又は複数者から構成されるグループによる意見提出も可能)

■意見を求める内容

民間事業者が参画しやすい事業条件についての意見

本事業の利便性、収益性を向上するための提案 等

■調査参加方法

下記の札幌開発建設部HPより詳細を確認ください。

https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/douro_keikaku/e1lg9o000000fig5.html

■調査スケジュール

調査参加申込〆切 令和5年9月22日(金)17時まで

意見書〆切 令和5年10月27日(金)17時まで

※なお、本調査への参加を希望される民間事業者向けに本事業の事業概要及びマーケットサウンディング調査の主旨等を説明するため、説明会申込者を対象に以下のとおり説明会を開催します。

説明会参加申込〆切 令和5年9月 8日(金)17時まで

説明会日時 令和5年9月15日(金)14時30分から15時30分

説明会会場 かでる2・7 5階520研修室

(札幌市中央区北2条西7丁目道民活動センタービル)

※テレビカメラ等の撮影については、冒頭の開会挨拶まで可能です。開会挨拶終了後は退室していただきます。

一般国道5号札幌駅交通ターミナル整備の概要は下記をご覧ください。

https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/douro_keikaku/gbuoi000000v4i6.html

【事業全般に関する問合せ】国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部

都市圏道路計画課 課長 石井 智章

都市圏道路計画課 課長補佐 前田 哲哉 (電話番号 011-611-0216) (ダイヤルイン)



【調査内容に関する問合せ】

下記メールアドレスのみで受付するため、電話での受付は行いません。

なお、詳細は実施要項をご覧ください。

問合せ先 hkd-sp-toshiken@gxb.mlit.go.jp

1. 事業概要・調査目的

- 一般国道5号 札幌駅交通ターミナル整備は、再開発ビル(民間事業)と連携し、分散するバス停を集約した新しいバスターミナル等を整備することにより、交通結節空間を創出し、乗換・待合環境の改善、交通の円滑化、防災機能の向上の実現を目的とした事業です。
- 本事業は、再開発ビル（5－1街区）の1階に都市間バスを集約し、民間事業者のノウハウを活用した新しいバスターミナルにおける効率的な維持管理・運営等の実現をめざしています。
- 本調査では、5－1街区に整備される新しいバスターミナルの維持管理・運営等を行うため、一般国道5号札幌駅交通ターミナル特定運営事業（仮称）の実施に向けて、民間事業者が参画しやすい事業条件の確認、本事業の収益向上方策や交通結節機能の強化に関する意見・提案の収集を目的としています。

2. 調査対象

場所	札幌市中央区北5条西1丁目、西2丁目
対象施設	・ 再開発ビルのうち、新バスターミナル（5－1街区）
対象者	・ 本事業に関心があり、主体的な事業実施が可能な民間事業者、団体等の法人。 ・ 一者単体または複数者から構成されるグループによる提出も可能。

3. 募集内容

項目	設問
基本情報	会社名等、担当者、連絡先、業種、実績の有無、本事業への関心度、参加形態、役割
民間事業者の参画に関する意見・要望	(1) 特定事業の事業内容に関する事項に対する意見 1) 事業方式に対する意見 2) 事業範囲に対する意見 3) 地域交通ネットワークの最適化に関する意見 4) フルサービス型バスターミナルの実現に関する意見 5) 事業期間に対する意見 等 (2) 事業者の募集に関する事項に対する意見 1) 事業者の募集及び選定に関する事項 2) 公募時に開示が必要な情報に関する意見 等 (3) 事業者の責任の明確化に関する事項に対する意見 1) リスク分担に対する意見 等
その他	(1) 国への要望 (2) その他の懸念事項・改善提案

4. 募集の手続き等

- 実施要項、実施方針（案）、提出様式等は札幌開発建設部ホームページに掲載。
https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/douro_keikaku/e1lg9o000000fig5.html
- 民間事業者向けの説明会を予定。
- 意見・提案の結果（概要）は、提出者の確認・同意を得た上で、札幌開発建設部ホームページに公表予定。

5. 調査スケジュール

年月	内容
令和5年8月30日(水)	本調査(マーケットサウンディング)の実施要項等の公表
令和5年9月8日(金)	本調査(マーケットサウンディング)の説明会参加申込〆切
令和5年9月15日(金)	本調査(マーケットサウンディング)の説明会の開催
令和5年9月22日(金)	本調査(マーケットサウンディング)の調査参加申込〆切 守秘義務対象資料提供申込書の提出〆切
令和5年9月29日(金)	本調査(マーケットサウンディング)の質問書〆切
令和5年10月13日(金)	本調査(マーケットサウンディング)の質問書回答公表
令和5年10月27日(金)	本調査(マーケットサウンディング)の意見書〆切
令和5年11月上旬	本調査(マーケットサウンディング)の個別対話の実施※1
令和5年11月下旬（予定）	本調査(マーケットサウンディング)結果概要の公表※2

※1 必要に応じて、実施する場合がある。
※2 意見結果に応じて、継続調査を行うため、結果公表時期を延長する場合がある。

6. 提出先

国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 都市圏道路計画課
電話番号：011-611-0216
メールアドレス：hkd-sp-toshiken@gxb.mlit.go.jp
郵送先：〒060-8506 札幌市中央区北2条西19丁目
ホームページ：https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/douro_keikaku/e1lg9o000000fig5.html

4つの
基本
コンセプト

街並み形成

道都札幌の玄関口にふさわしい
新たなシンボル空間の創出

基盤整備

多様な交流を支えにぎわいを形成する交通結節
点機能の充実とバリアフリー化の推進

機能集積

北海道、札幌の国際競争力を
けん引する都市機能の集積

環境配慮・防災

環境にやさしく災害に強い
最先端の都心モデルの実現

4つの
整備方針

北海道新幹線と高速バスが直結する
バスターミナルの整備

観光機能の強化

防災機能の強化

多様なモビリティ
との連携

世界へつながる“さっぽろ”の新たな顔づくり ～道都札幌の玄関口にふさわしい空間形成と高次都市機能・交通結節機能の強化～

歩行者動線と待合空間の整備

利用者がわかりやすく快適に
バスを待つことができる待合
空間を整備
更に、災害時には一時避難場
所として機能し、代替輸送拠
点や物資集積拠点として活用

創成川上空
歩行者動線の整備

創成川の上空を横断する歩行者
ネットワークの形成により、創成
東地区との交通結節機能を強化



バスターミナルの整備

都市間バス、路線バスの集約
を基本としたバスターミナル
を整備
更に、札幌駅周辺において新
たなモビリティ等多様な交通
モードとの連携により交通結
節機能を強化



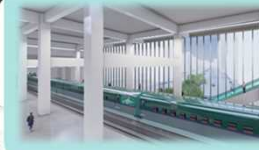
高速バスネットワークとの連携

高速バスネットワークとの連携に
より北海道特有の広域分散型地域
構造に適應した、より快適で効率
的な広域移動が可能となり新たな
人流を創出



新幹線駅との連携

北海道新幹線札幌駅との
一体的な整備
更に、東改札口および交通
広場を整備し、新たな公共
交通システム等の二次交
通と接続することで、一大
交通結節点を形成

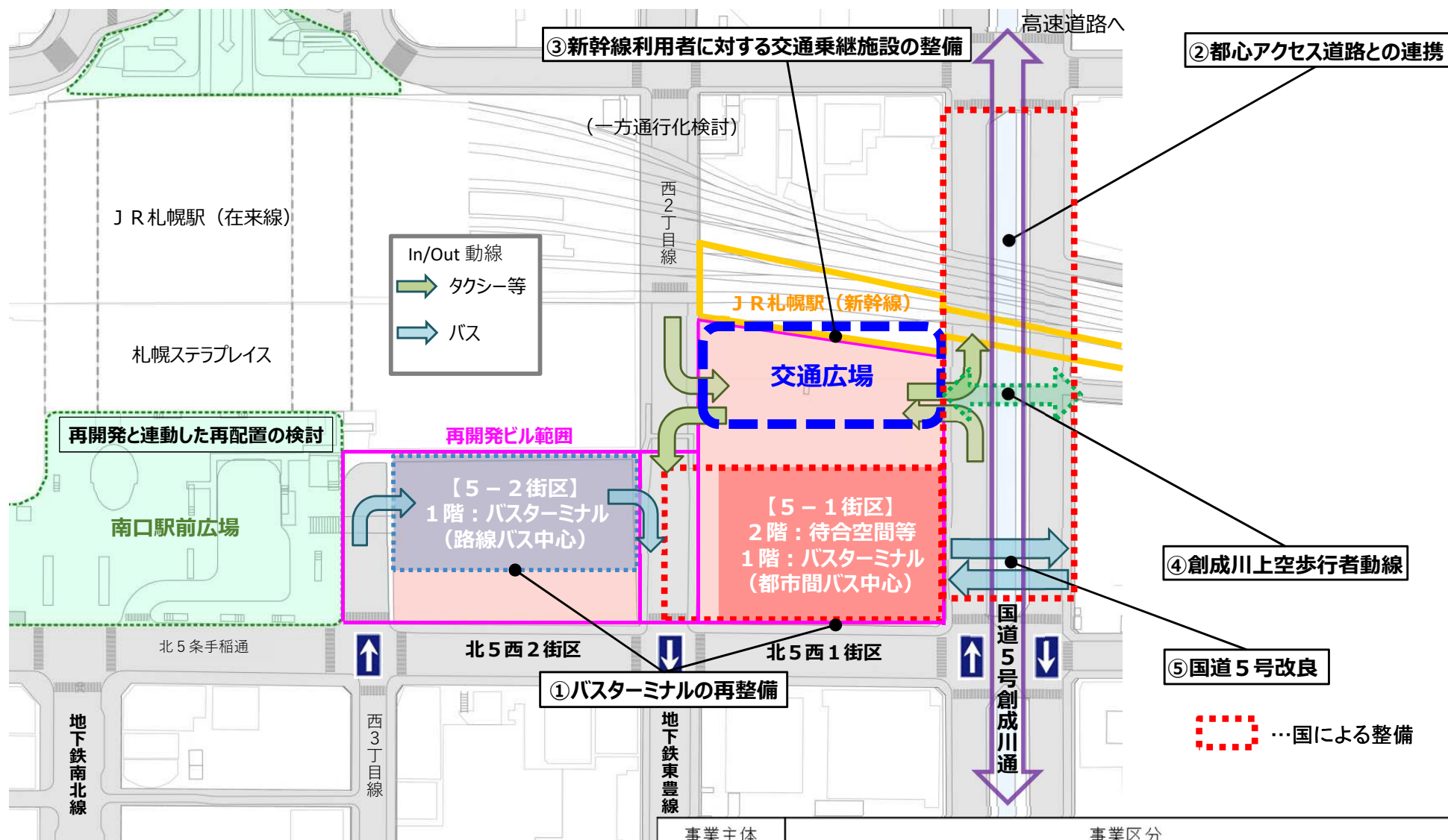


都心アクセスの強化

都心アクセス道路(国道5号
創成川通)の整備により、
交通混雑、
交通事故の
低減を図り、
都市機能を
最大化



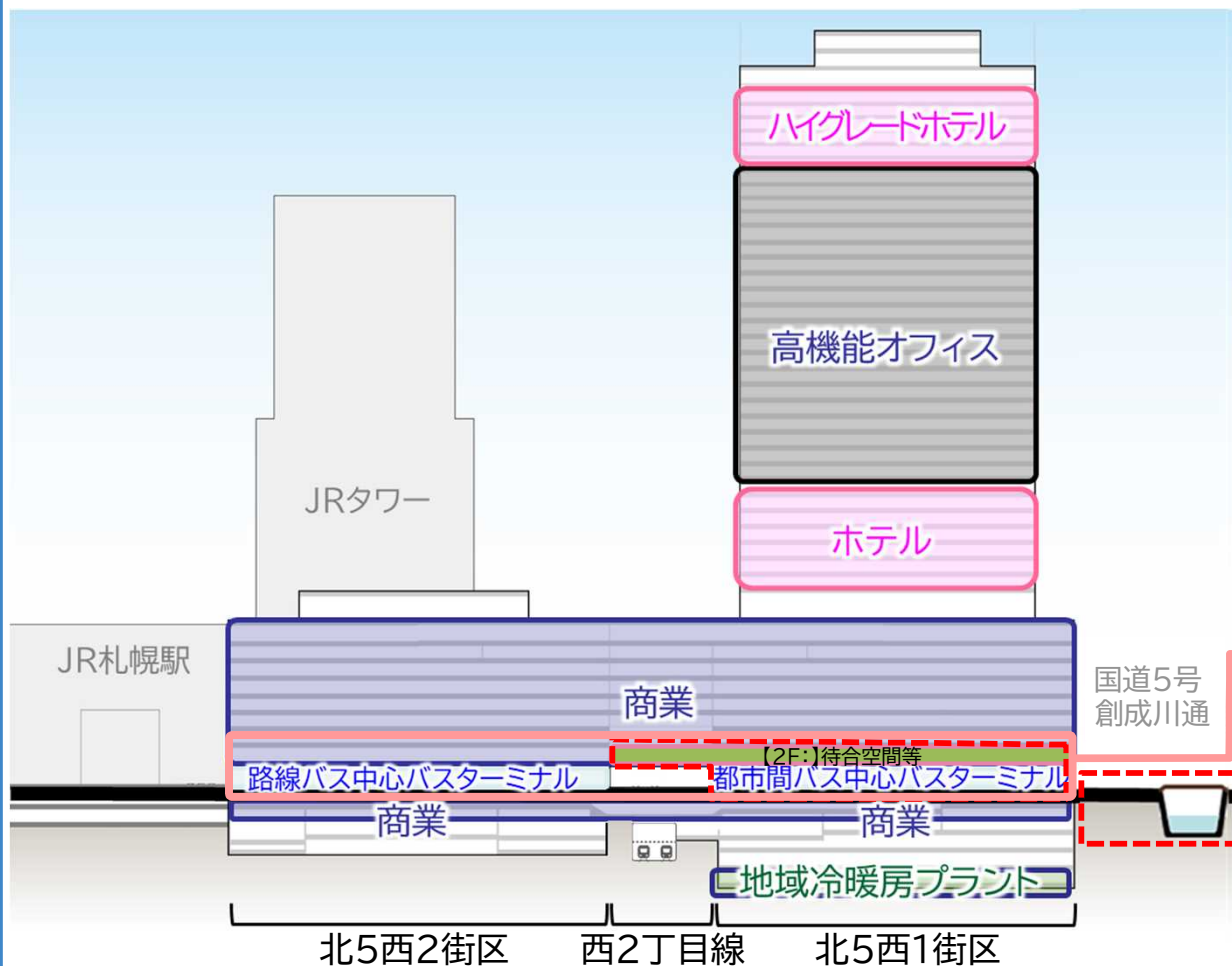
※建物外観・形状はイメージであり、実態と異なる場合がある。



図：基盤整備イメージ

事業主体	事業区分
国	特定車両停留施設(バスターミナル(都市間バス中心)・待合空間)、国道5号改良
札幌市	創成川上空歩行者動線、バスターミナル(路線バス中心)・再開発ビルへの補助
民間	バスターミナル(路線バス中心)、再開発ビル

再開発ビル



〈再開発ビルの構成イメージ〉

…国による整備

新しいバスターミナル

世界のゲートウェイ・札幌として、北海道新幹線と高速バスが直結する新しいバスターミナルを整備することで、観光機能の強化、防災機能の強化及び多様なモビリティとの連携を図る。



〈待合空間のイメージ（2階）〉



〈バス乗降空間のイメージ（1階）〉



防災拠点

災害時に再開発ビルを一時滞在施設等として活用するとともに、新しいバスターミナルに鉄道の代替輸送機能及び多言語に対応した情報発信機器等を整備し、安全・安心な空間を創出する。